

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年5月21日)

- 1 平成30年GW期間中における鳥取市周辺の道路の渋滞状況について
【道路企画課】……1ページ
- 2 (主)赤碕大山線(大山町前(まえ)地内)の全面通行止めについて
【道路企画課】……3ページ
- 3 東郷池でのコノシロ斃死と対応について
【河川課】……4ページ
- 4 鳥取砂丘コナン空港「空の駅」推進検討会の開催結果について
【空港港湾課】……5ページ
- 5 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路建設課】……6ページ

県土整備部

平成 30 年 GW 期間中における鳥取市周辺の道路の渋滞状況について

平成 30 年 5 月 21 日
道路企画課

○ゴールデンウィーク期間中の鳥取砂丘周辺の観光客数は昨年並みでしたが、まとまった連休が 2 つに分かれたことで、観光客が分散したこともあり、大きな交通混乱はありませんでした。

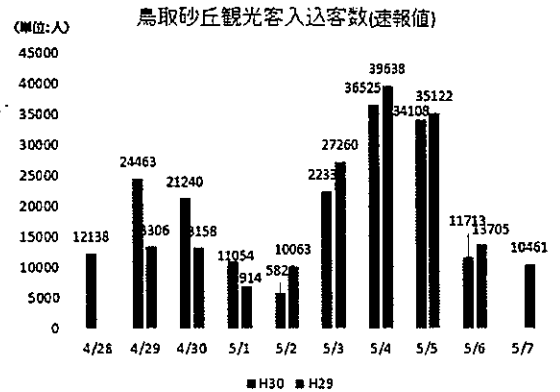
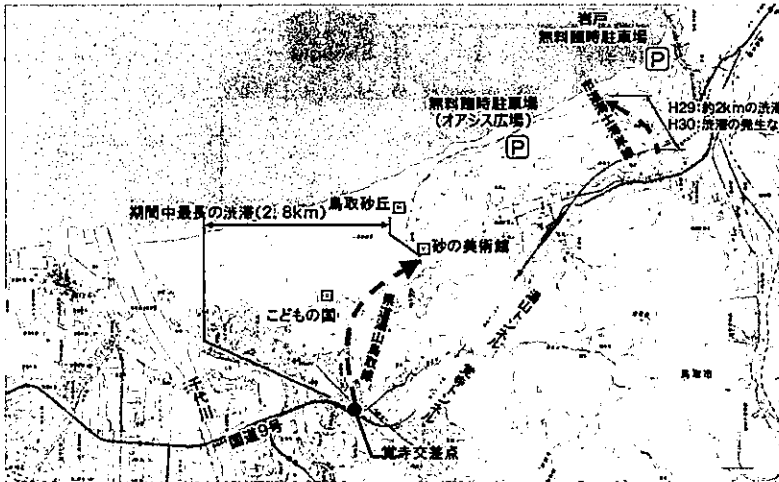
GW の鳥取砂丘周辺の観光客数は 179,400 人で、昨年 (169,627 人) の 1.058 倍

○県道湯山鳥取線 (砂丘入口～覚寺交差点) の渋滞規模は昨年度と同程度であり、5 月 4 日 (金)～5 日 (土) の午前 1 1 時頃～午後 4 時頃に県道湯山鳥取線で断続的に約 2 km の渋滞が発生し、期間中最大となる渋滞は約 2.8 km でした。(5 月 4 日午前 1 1 時 3 0 分頃及び午後 1 時頃)

※要因は周辺の主要 3 駐車場 (市営砂丘駐車場、展望駐車場、オアシス広場臨時駐車場、合計 1,870 台収容可能) が 4 日午前 11 時 30 分～午後 2 時 30 分において全て満車になったことによるものと考えられる。

○一方で、今回増設した岩戸臨時駐車場の効果により、砂丘東側の市道海士海岸線で昨年発生した渋滞 (約 1.0 km) の発生を抑制することができました。

<砂丘周辺の最大渋滞長位置図>



<GW期間中の砂丘周辺施設の入込客数> (速報値)

(単位:人)

観光施設	年度	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日	合計	対前年比
曜日	H30	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	—	—
	H29	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	—	—
鳥取砂丘	H30	5,914	10,017	8,124	4,811	2,357	10,155	13,998	12,609	4,123	—	72,108	1.00
	H29	—	5,171	5,866	3,414	4,705	12,777	16,153	13,809	5,797	4,568	72,260	—
砂の美術館	H30	3,115	5,705	4,052	2,574	1,909	6,188	9,105	7,928	2,454	—	43,030	0.99
	H29	—	2,965	3,361	2,009	2,399	7,600	9,740	8,664	4,481	2,424	43,643	—
鳥取砂丘 こどもの国	H30	1,067	2,988	5,055	1,398	491	2,118	5,154	5,240	1,359	—	24,870	1.04
	H29	—	3,682	1,755	303	1,413	3,497	5,589	5,037	869	1,660	23,805	—
砂丘リフト	H30	1,081	4,035	2,723	1,478	461	2,325	5,542	5,975	2,956	—	26,576	1.18
	H29	—	1,014	1,485	714	795	1,983	7,103	6,463	1,842	1,129	22,528	—
砂丘ふれあ い会館	H30	182	292	273	149	131	—	450	374	208	—	2,059	0.97
	H29	—	208	207	119	161	487	—	479	256	202	2,119	—
サンドバル とっとり	H30	779	1,426	1,013	644	477	1,547	2,276	1,982	613	—	10,757	2.04
	H29	—	266	484	355	590	916	1,053	670	460	478	5,272	—
合計	H30	12,138	24,463	21,240	11,054	5,826	22,333	36,525	34,108	11,713	—	179,400	1.06
	H29	—	13,306	13,158	6,914	10,063	27,260	39,638	35,122	13,705	10,461	169,627	—

【鳥取市周辺渋滞対策検討協議会の渋滞対策概要】

○今年度の新たな取組

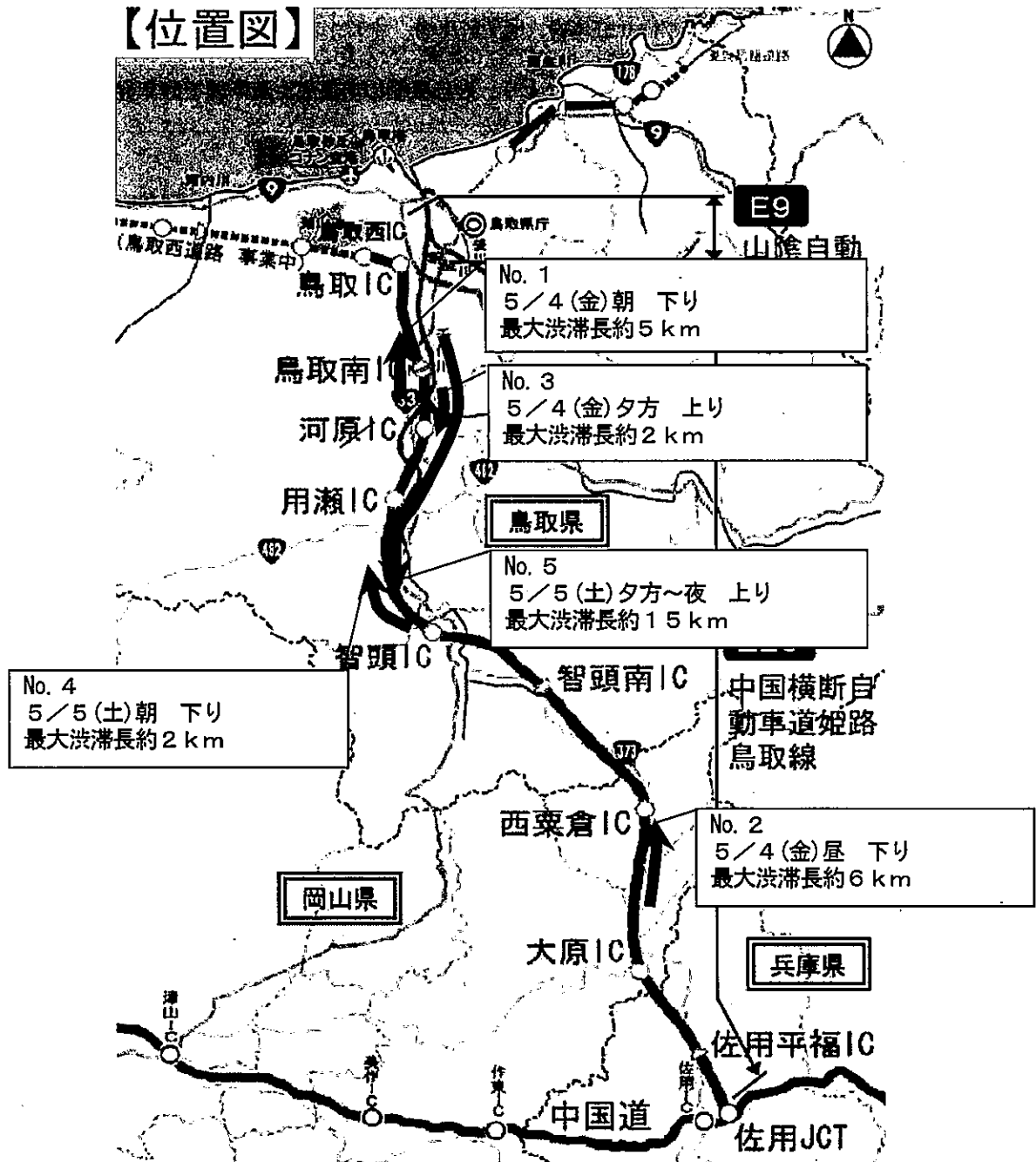
- ・岩戸臨時駐車場 (約 200 台) の開設及び無料シャトルバスの運行 (5/4～5/5) 【鳥取市】
- ・VICS を活用し、カーナビと連動した駐車場満空情報の提供 【鳥取市】
- ・鳥取駅と砂丘を結ぶ臨時シャトルバスの運行 (5/4～5/5、1 日 3 往復) 【日本交通 (株)】

○従前からの取組

- ・オアシス広場臨時駐車場 (約 800 台) の開設及び有料シャトルバスの運行 (5/3～5/5) 【鳥取市】
- ・鳥取砂丘からの渋滞車列が覚寺交差点に到達した場合、国道 9 号及び市街地の渋滞を回避するため、国道 9 号覚寺オランプを封鎖し、福部 IC から鳥取砂丘への誘導を行う。【鳥取県】
- ・国道、県道に混雑箇所の迂回を誘導する現地誘導看板の設置 【鳥取県及び国交省】
- ・混雑箇所の迂回を誘導する道路情報チラシ (約 4 千 3 百部) を周辺の道の駅、コンビニ等で配布 【鳥取県】
- ・道路状況を配信する臨時カメラの設置 【鳥取県】
- ・鳥取砂丘周辺渋滞情報ホームページを開設し、渋滞情報、駐車場満空情報及び臨時ライブカメラ画像の配信 【鳥取県】
- ・オアシス広場臨時駐車場にタクシー待合所 (約 5 台) を設置 【鳥取県】

参考:<鳥取自動車道の渋滞状況>

○鳥取自動車道においては、1 kmを超える渋滞が期間中に5回発生しました。(期間中の最長は5月5日の夕方～夜にかけて鳥取南IC～智頭IC間の上りで約15 kmの渋滞)
 ※昨年も1 kmを超える渋滞が3回発生し、最長は智頭IC～河原IC間の上り線で約10 kmの渋滞が発生



(主)赤碕大山線(大山町前^{まえ}地内)の全面通行止めについて

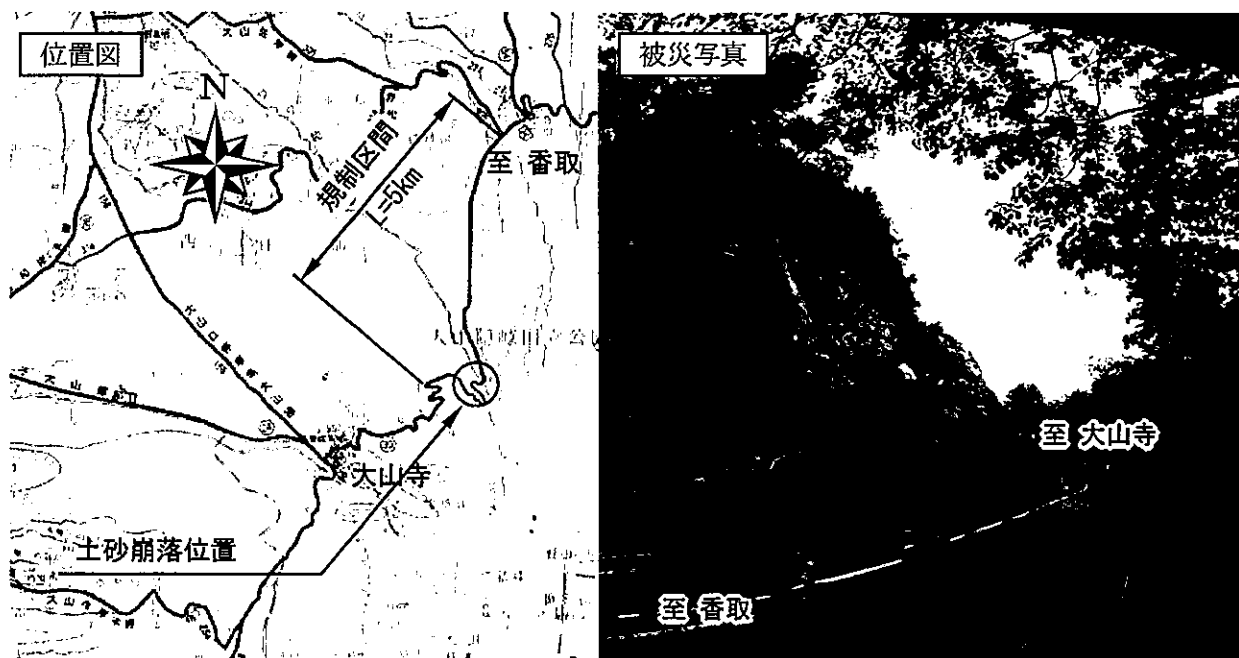
平成30年5月21日
道路企画課

(主)赤碕大山線の大山町前地内において、道路法面からの土砂崩落により、5月7日(月)正午から大山町大山～豊房間(L=5km)を全面通行止めとしましたので報告します。

1 概要

5月6日からの降雨により、道路法面から崩落した土砂が車道に流出したものです。
(延長約30m、高さ約10m 崩落土砂量約400m³)

2 位置図・被災写真



3 今後の対応

崩落規模が大きいことから、本格的な復旧工事には長期間を要することが想定されますが、夏頃までに応急的に片側交互通行を確保することを目標に、現在復旧作業を進めています。

<参考>伯耆国「大山開山1300年祭」の主要行事

日時	行事
5月19・20日	皆生・大山 SEA TO SUMMIT201810 th アニバーサリー大会
5月20日	開創法要 伯耆国第三開山千三百年祭御輿行列
6月3日	大山夏山開き祭(山頂祭)
8月9日	伯耆国「大山開山1300年祭」記念式典
8月10・11日	第3回「山の日」記念全国大会 in 鳥取
8月10～13日他	大山の大献灯
9月30日	1300本のたいまつ行列
10月20・21日	大山ワンダーフォーラム

東郷池でのコノシロ斃死と対応について

平成30年5月21日
 くらしの安心局水環境保全課
 水産振興局水産課
 河川課

平成30年4月23日から東郷池でコノシロの斃死が確認され、相当量の回収等や斃死要因の調査を実施したので、その概要を報告する。

概要

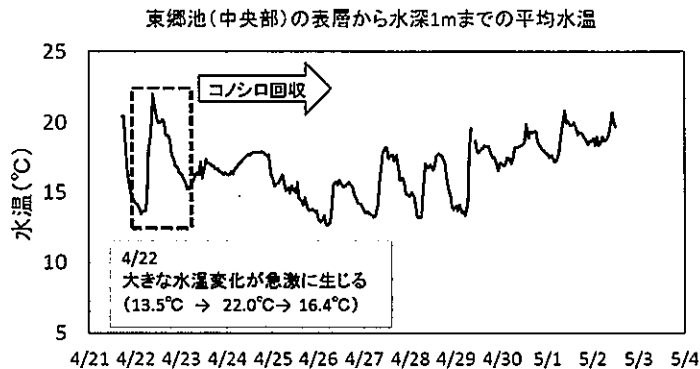
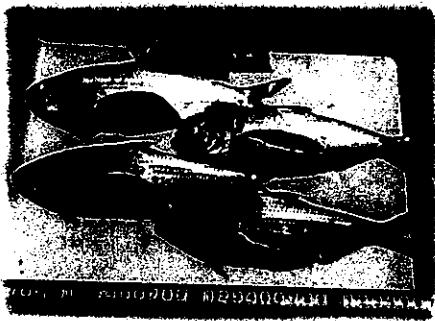
- 4月23日に住民より湯梨浜町に対して「東郷池で大量に魚が死んでいる。」との連絡があり、町が回収・処分を開始した。
- 4月26日には、斃死魚が湖岸に漂着したため、町及び県の関係機関が回収を実施した。その後、連休期間の4月27日以降、中部総合事務所が中心となり、5月3日までの間、町と県が連携して、早朝パトロール及び回収を実施した。
- 総回収量は13.6t、近年では平成25年7月に湖山池37.4t(貧酸素)斃死に次ぐ規模である。
- 斃死原因は不明であるが、4月22日に水温の急激な変動が記録されており、この変動が一因であると考えている。

1 近年の東郷池におけるコノシロの斃死

年月	内容	原因
平成29年1月中旬	コノシロ 50kg	不明※同時期に湖山池でもコノシロの斃死を確認
平成30年4月下旬	コノシロ 13,550kg	水温の急激な変化による斃死と推察される。

2 斃死の要因等

- ・斃死確認前日4月22日に、水温の急激な変化(午前3時・13度→午前9時・22度→午後11時・16度)があったことから、これが一つの要因と考えられるが原因の特定にまで至っていない。
- ・栽培漁業センターで魚病検査を行ったが魚病ではなかった。また、回収魚の成熟状況を調査したところ、雌雄ともに生殖腺が発達した産卵前の状態であったので、産卵後の疲弊ではないと思われる。
- ・衛生環境研究所で検査を行った結果、斃死の原因となる有害なプランクトンの大量発生はないこと、水質異常値がないことを確認したことから、プランクトン等も要因ではないと考えている。
- ・溶存酸素濃度は、表層部、中層部、底層部のいずれにおいても、生存に必要な濃度3.0mg/Lを大きく上回っていること(約6.5から10.5mg/L)から貧酸素も要因ではないと考えている。



3 今後の対応

コノシロについては知見が少なく、斃死の原因についても不明な点が多いことから、斃死が確認された際には速やかに対応できるよう引き続き初動体制の確保に努める。

<参考1>湖山池でコノシロ斃死

- ・平成30年3月下旬～4月上旬に湖山池で約500kgを回収。この際は、水温・溶存酸素・プランクトン発生・塩分濃度等の異常値は確認されていない。

<参考2>コノシロについて

- ・群になって内湾に棲息し、汽水域にも進入し、プランクトンや小型の甲殻類、珪藻などを食べている。産卵は、春から初夏にかけて内湾浅場の底層域で、一斉に放卵放精するといわれる。
- ・成魚は全長25cm程度で、全長10cmほどの若魚が「コハダ(小鱈)」と呼ばれ、酢漬けにしたものが寿司種として珍重される。

鳥取砂丘コナン空港「空の駅」推進検討会の開催結果について

平成30年5月21日
空 港 港 湾 課

鳥取砂丘コナン空港において、「空の駅」化を推進し、『情報発信の拠点』『観光の拠点』『賑わいの拠点』『ビジネスの拠点』等、空港の拠点機能を強化するため、地域住民、経済界、観光、交通関係者等の意見を伺い、官民が連携した取組に反映するための検討会を開催しました。



5月11日：国際会議館出国待合室

- (1) 日 時：平成30年5月11日（金）13：30～15：30
※13：30～14：00 ターミナルビルの施設見学
(2) 場 所：鳥取砂丘コナン空港 国際会議館2階 出国待合室
(3) 参加者：関係団体16、行政機関10

交 通	(一社) 鳥取県バス協会・(一社) 鳥取県ハイヤー・タクシー協会
旅 行 業	(一社) 日本旅行業協会・(一社) 鳥取県旅館ホテル生活衛生同業協会
経 済	鳥取商工会議所
観 光 全 般	(一社) 鳥取市観光コンベンション協会・(一社) 鳥取中部観光推進機構 (一社) 麒麟のまち観光局
地元自治会・関係団体	鳥取市末恒地区自治会・鳥取市賀露地区自治会（欠席） 鳥取市湖山西地区自治会（欠席）・鳥取市湖山地区自治会（欠席） 空の駅女子会・鳥取空港オヤジの会・NPO 鳥取希望化計画21
関 連 企 業	鳥取空港ビル株式会社
行 政 関 係	鳥取市：観光戦略課・交通政策課 鳥取県：食のみやこ推進課・水産課・観光戦略課・交通政策課 まんが王国官房・道路建設課・鳥取空港管理事務所 空港港湾課（事務局）

※4地区の自治会長に関しては、5月18日再度開取りを実施予定。

- (4) 概 要：鳥取砂丘コナン空港「空の駅」推進検討会を立上げ、「空の駅」が目指すイメージや検討会の趣旨・目的の説明および現在の取組等を説明し、鳥取砂丘コナン空港の拠点化を進めるための利用方法やアイデアについて意見を伺った。

(主な意見)

- ▶ 民間が行っているイベント情報等を発信するスペースが必要であるほか、スペース利用料の緩和措置なども併せて検討する必要がある。そのような情報から付随するビジネスも出てくる可能性がある。
- ▶ 駐車場を拡張することにより、子供の遊ぶ場所がなくなっており、近隣に確保するべきである。
- ▶ 滑走路を使ったスペシャル的なイベントの実施など、ローカル空港ならではのメリットが見いだせれば面白いのではないかと。
- ▶ 会議室やセンタープラザ等の空港施設について、とりぎん文化会館のように予約システムを整えると稼働率が上がるのではないかと。
- ▶ イベントやグランドオープンなどの情報は、早いほどいろいろな利用が可能（旅行商品との連携など）となるため、スピード感を持って情報提供をすることが必要である。

(5) 今後の進め方

- ・10月に第2回空の駅検討会を実施し、いただいた意見の実施検討状況及び意見交換を予定している。

(参考)

- ・今後、関連する懇談会として5月下旬から6月上旬に第1回ツインポート推進懇談会（仮称）を実施しており、鳥取港と空港のツインポートの取組やグランドオープン時の連携イベントについて検討する。
- ・7月1日にコンセッションの管理運営開始、7月下旬に空港ビル一体化グランドオープンを予定。
- ・ツインポート懇談会やコンセッション等の状況を踏まえ検討会を進める。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】		果土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路建設課	国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(1工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(1工区)(補助)(経済対策)大晃工業・プロテクト特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社大晃工業 代表取締役 高田 重利	203,904,000円 (予定価格) 232,838,280円	平成30年4月10日 ～ 平成31年2月18日	平成30年4月10日	制限付 一般競争入札 (4社)
道路建設課	国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(2工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(2工区)(補助)(経済対策)大晃工業・プロテクト特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社大晃工業 代表取締役 高田 重利	222,480,000円 (予定価格) 253,899,360円	平成30年4月3日 ～ 平成31年2月11日	平成30年4月3日	制限付 一般競争入札 (3社)
道路建設課 鳥取県土 整備事務所	国道178号(岩美道路)橋梁床版工事(浦富高架橋)(補助)	岩美町 浦富	国道178号(岩美道路)橋梁床版工事(浦富高架橋)(補助)オリエンタル白石・藤原組特定建設工事共同企業体 代表者 オリエンタル白石株式会社 鳥取営業所 所長 横野 秀夫	185,112,000円 (予定価格) 199,846,440円	平成30年4月5日 ～ 平成31年3月11日	平成30年4月5日	制限付 一般競争入札 (3社)
【変更分】		果土整備部					
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課	国道178号(岩美道路)橋梁上部工事(浦富高架橋)(補助)	岩美郡 岩美町 浦富	株式会社Hインフラシステム 中国営業所 所長 津村 忠 男	(当初契約額) 348,840,000円 (第1回変更後契約額) 363,038,760円 (変更額) 14,198,760円 (第2回変更後契約額) 361,495,440円 (変更額) △1,543,320円	平成28年11月11日 ～ 平成30年5月10日	(当初契約年月日) 平成28年11月11日 (第1回変更契約年月日) 平成29年3月24日 (第2回変更契約年月日) 平成30年4月24日	- ・JRが設置する工事用道路の影響により上部工架設計画の見直しを行った結果、クレーンの規格を変更する必要があることによる工事費の増。 ・周辺の他工事及び地元との調整により、交通誘導員の配置日数及び配置位置の見直しを行ったことによる工事費の減。